



Contents

- 製品の概要
- 液晶画面表示の説明
- 電源オン/オフについて
- 電気製品に電力を供給する
- 本製品を充電する
- X-Boost機能
- EPS(非常用電源)機能
- メンテナンスとケア
- 仕様
- EcoFlowアプリ
- 同梱物
- アクセサリ
- よくあるご質問
- 安全ガイド



よくあるご質問



EcoFlow アプリ



保証登録



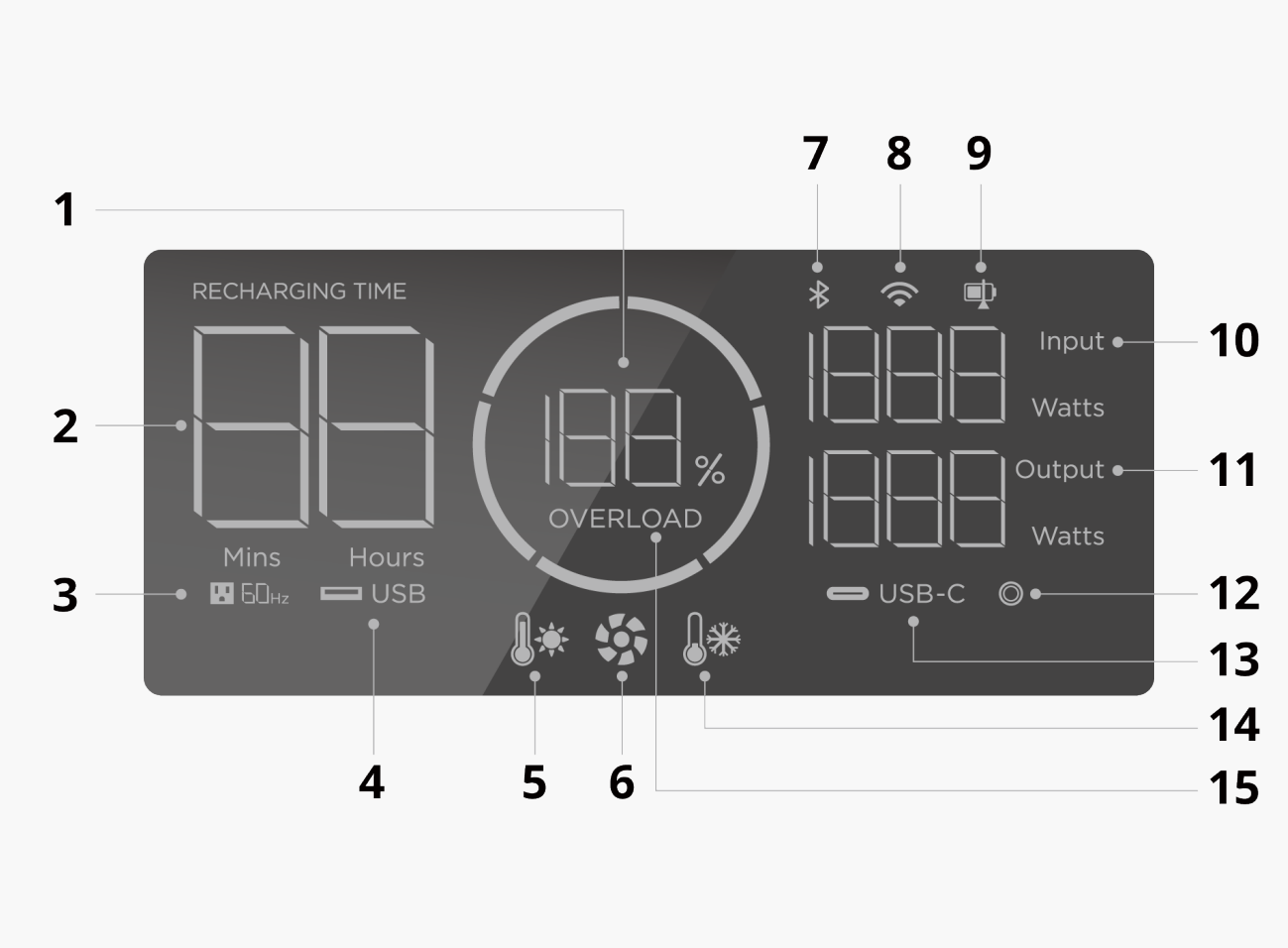
EcoFlow ブログ

製品の概要



- | | | | |
|---|-----------------|----|--------------------------------|
| 1 | USB-Cポート(入力/出力) | 8 | DC5521出力ポート |
| 2 | USB-A出力ポート(x3) | 9 | シガーソケット出力ポート |
| 3 | メイン電源表示灯 | 10 | 液晶画面 |
| 4 | メイン電源ボタン | 11 | X-Stream AC入力ポート |
| 5 | AC電源ボタン | 12 | DC入力ポート
(ソーラー入力/ シガーソケット入力) |

液晶画面表示の説明



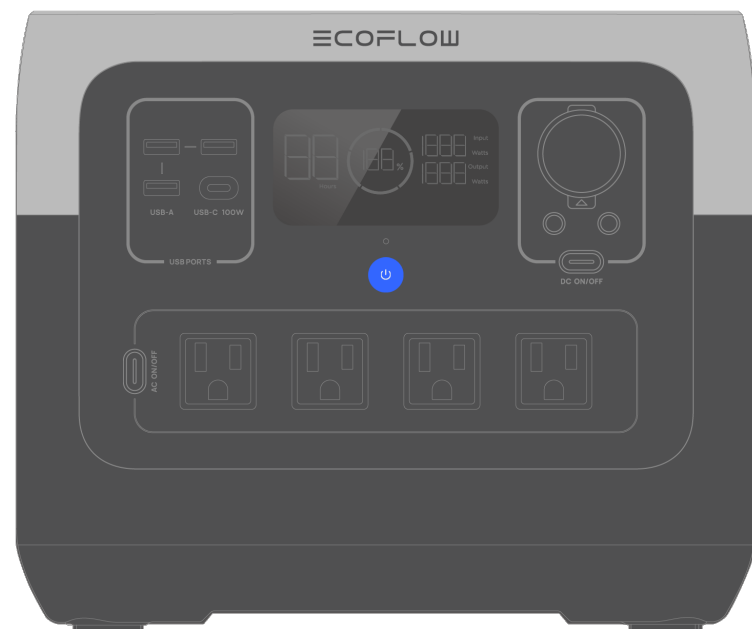
1	バッテリー残量表示	9	放電/充電レベル表示
2	残り時間表示(充電/放電)	10	入力表示
3	AC出力表示	11	出力表示
4	USB-A出力表示	12	シガーソケット出力表示
5	高温警告表示	13	USB-C出力表示
6	冷却ファン表示	14	低温警告表示
7	Bluetooth表示	15	過負荷警告表示
8	Wi-Fi表示		

- 故障時の表示内容および対応方法の詳細については「[異常表示と対応方法](#)」をご確認ください。

電源オン/オフについて

ボタンを押すとオン

- 本製品をオンにした後、メイン電源ボタンを押すと、液晶画面が消灯します。5分間操作をしないと、液晶画面はスリープモードとなり、自動的に消灯します。



長押しでオフ

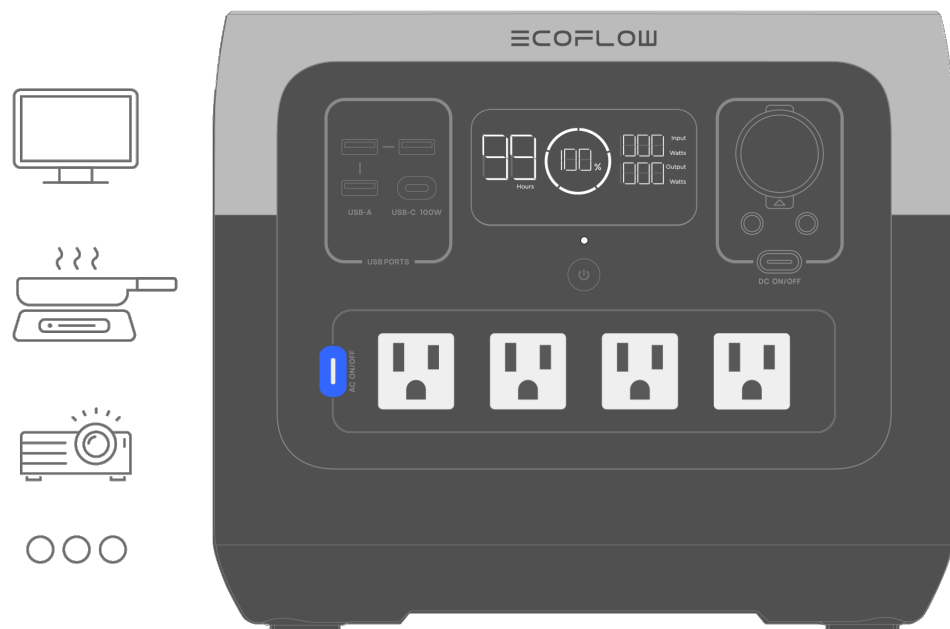
- 本製品は充電中にはオフにできません。充電ケーブルを抜いてからオフにできます。



電気製品に電力を供給する

AC出力ポート

- 最大出力800W
- AC電源ボタンを押すと、AC電源が給電可能になります。再び、各電源ボタンを押すと、各電源がオフになります。

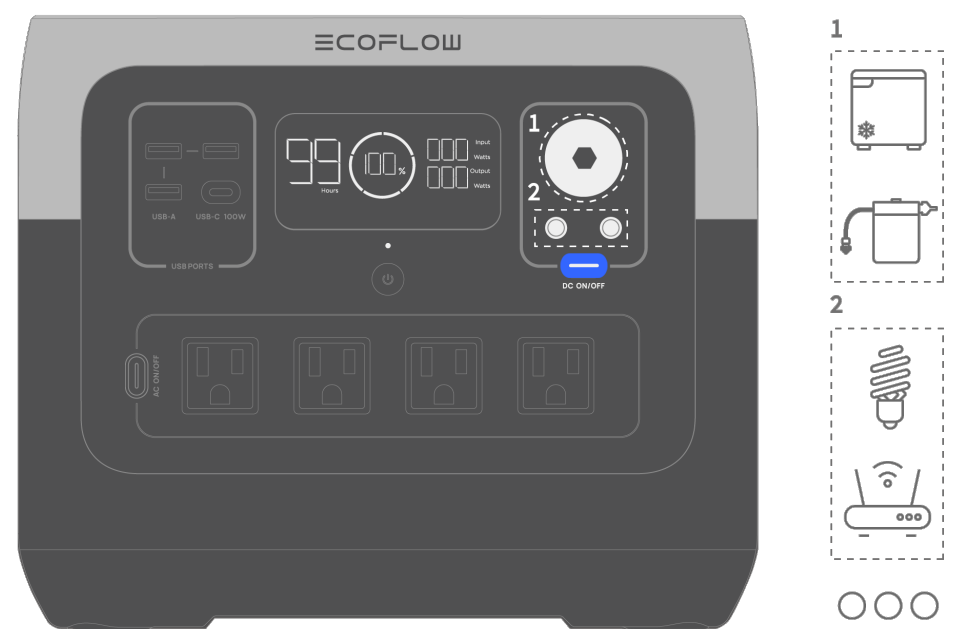


DC出力ポート

- 最大出力126W
- DC電源ボタンを押すと、DC電源が給電可能になります。再び、各電源ボタンを押すと、各電源がオフになります。

DC5521出力ポート

- 最大出力37W

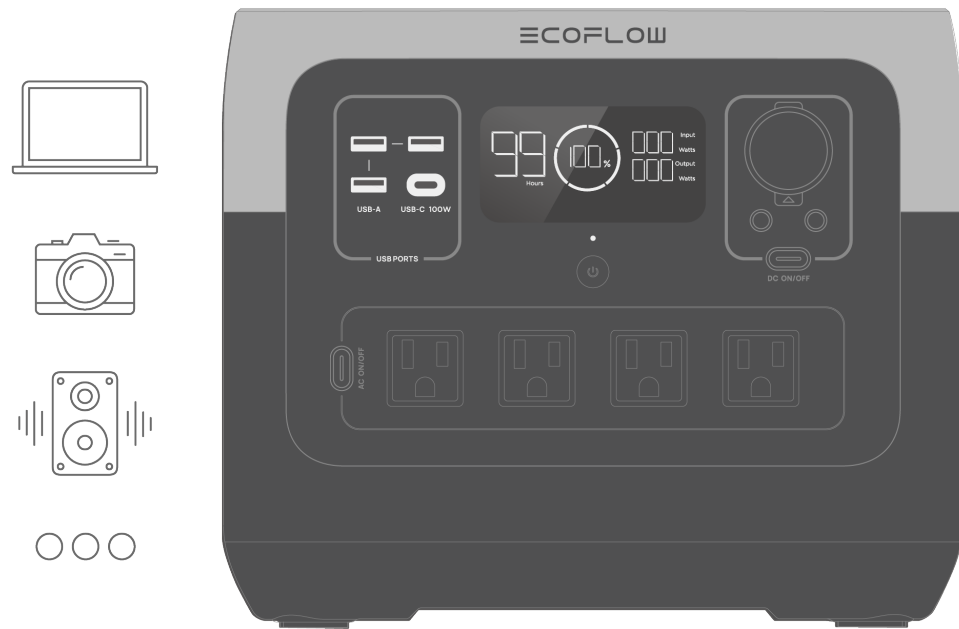


USB-A出力ポート

- 最大出力12W
- 本製品をオンにすると、USB-A/USB-C電源が給電可能にります。

USB-Cポート(入力/出力)

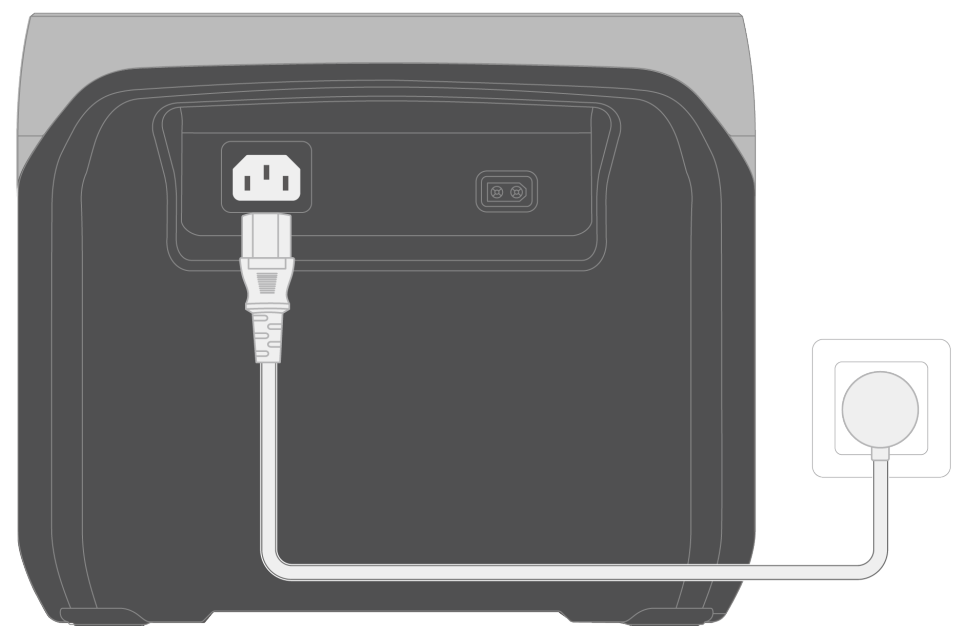
- 最大出力100W



本製品を充電する

AC充電

- X-Stream急速充電,最大入力940W
- 約1.17時間で満充電

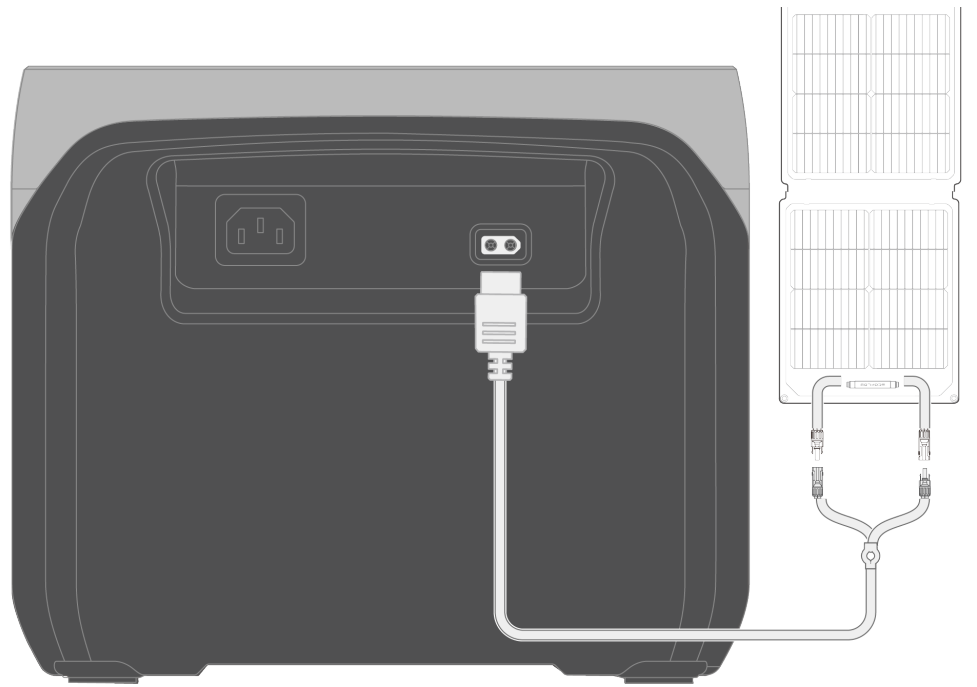


AC充電の場合は、10A以上の壁コンセントに差し込み、動作電流が常に10A以上を保つようにしてください。壁コンセントに2つ以上の差込口がある場合も内部では1系統となっていますので、ポータブル電源の充電中は他の電気製品を接続しないでください。

AC充電には、同梱の専用AC充電ケーブルを使用し、コンセントに直接差し込んでください。充電時、他の電気製品が何も接続されていない壁コンセントから、直接本体に接続してください。電源タップや延長コードなどの増設を使用しないでください。

ソーラー充電

- 最大入力220W
- 約4.5~9時間で満充電

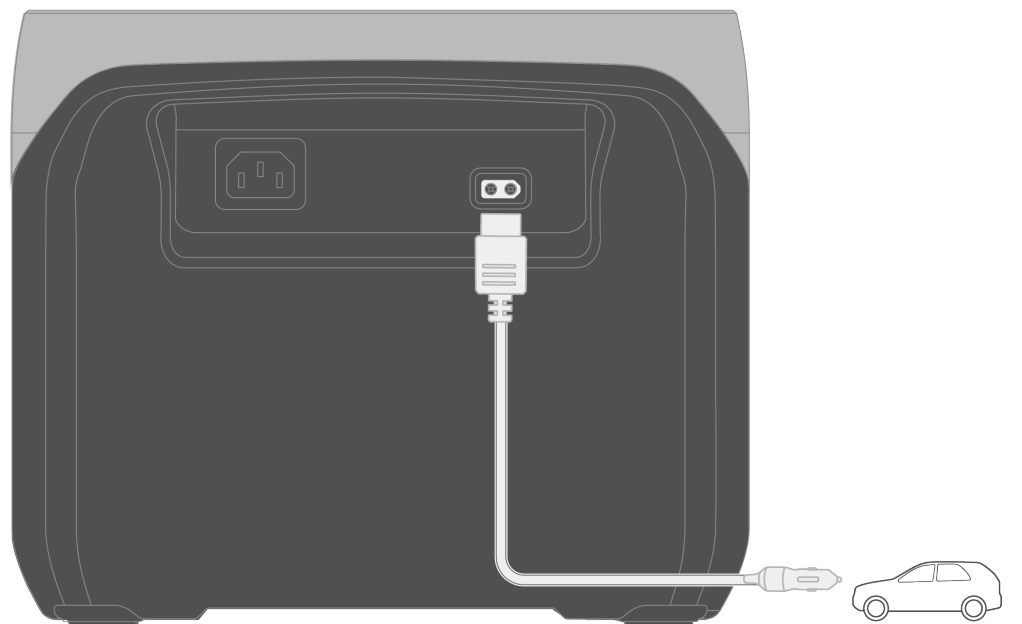


EcoFlowソーラーパネルを使用して本製品の充電を行う場合は、ユーザーマニュアルを参考して接続をしてください。

接続する前にソーラーパネルの出力電圧値が50V以内であることを確認し、本製品が破損しないようにしてください。

シガーソケット充電

- 最大入力100W
- 最短9時間で満充電



車のシガーソケットを使用して本製品の充電ができます。本製品は電圧12Vと24Vに対応しており、最大充電電流は8Aです。

車のバッテリーの電圧不足により正常に起動しない場合があるため、シガーソケット充電は車のエンジンを入れてから行ってください。また、専用シガーソケット充電ケーブルが車のシガーソケットにしっかりと接続されているかを確認してください。

USB-C充電

- 最大入力100W
- 約9時間で満充電



◎ USB-C充電ケーブル(Type-Cコネクタ)とアダプターは別途ご用意ください。

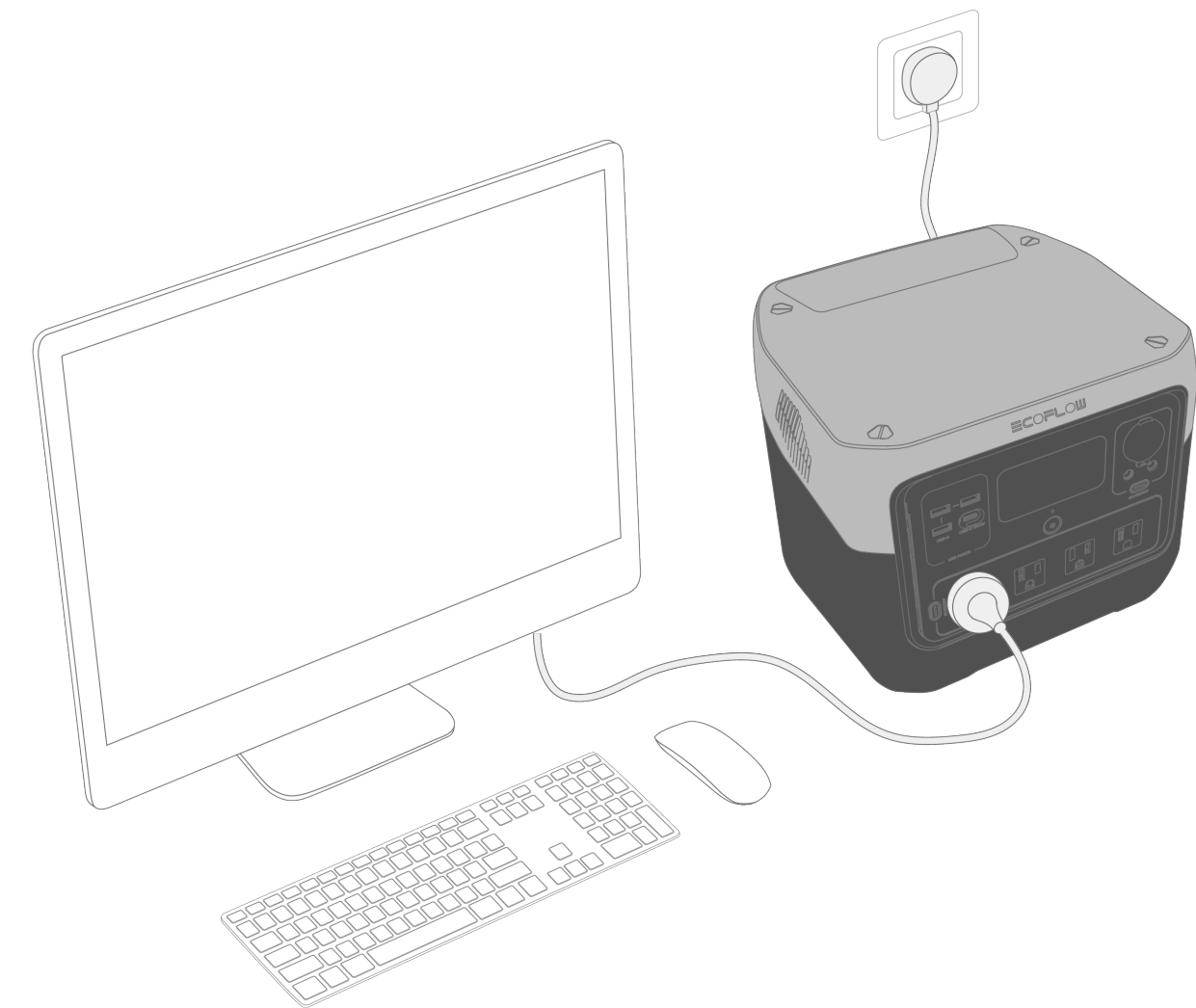
X-Boost機能

本製品はX-Boost機能により、定格出力1000W以内の電気製品に電力を供給することができます。X-Boost機能使用時の注意点:

1. X-Boost機能は、精密機器などの電圧保護回路を有する一部の電気製品に対して使用することはできません。
2. X-Boost機能は電熱器具やモーターを使用する電気製品により適しています。X-Boost機能対応の電化製品につきましては、よくご確認の上、ご使用ください。

EPS(非常用電源)機能

本製品はEPS(非常用電源)機能に対応しています。専用AC充電ケーブルを使用して家庭用コンセントと本製品のAC電源入力ポートを接続することで、電気製品を使用することができます(この時、電力はバッテリーからではなく家庭用コンセントから供給されています)。



この状態で家庭用コンセントからの電力供給が停止した場合、30ms以内に本製品のバッテリーから直接電力供給が行われるモードに自動的に切り替わります。

-
1. 本機能は完全なUPS機能ではなく、0msでの切り替えには対応していないため、データサーバーやワークステーションのような完全なUPS機能を必要とするデバイスには使用しないでください。EPS機能を使用する場合は、十分なテストを行い、お客様ご自身の責任においてご使用ください。
 2. また、複数のデバイスを同時に接続した場合、EPS機能によりACコンセントからバッテリーに切り替わった時に過負荷保護機能が作動する可能性があるため、EPS機能を主目的とする場合は、1台のみ接続し、1000Wを超えないことを推奨します。誤った方法での使用により、デバイスが正常に動作しない、データが消失したなどの状況が発生した場合において、EcoFlowは責任を負いかねます。
-

メンテナンスとケア

1. 安全面を考慮し、本製品を45°C以上または-10°C以下の環境で長期間保管しないでください。
2. 長期間保管する場合は3ヵ月に1回の頻度で充放電(0%まで放電してから60%まで充電)を推奨しています。6ヵ月以上充放電が行わない場合、保証対象外になります。
3. バッテリーが著しく低下した状態で長期間保管した場合、製品はディープスリープモードに移行するため、再び使用する前に製品を充電し、ディープスリープモードを解除する必要があります。

仕様

一般情報	
モデル名	EFR620
重量	約8.25kg
寸法	270x260x226mm
バッテリー容量	768Wh (40Ah≒19.2V)
Wi-Fi(2.4G)	周波数範囲: 20M:2412-2472MHz /40M:2422-2462MHz 最大出力:5.22mW/MHz
Bluetooth	周波数範囲:2402-2480MHz 最大出力:4.88W
出力仕様	
AC出力	純正弦波、合計800W(サージ1600W) 100V～50Hz/60Hz
USB-A出力	5V≒2.4A 各ポート最大12W
USB-C出力	5/9/12/15/20V≒5A 最大100W
DC出力	12.6V≒10A/3A/3A 最大126W
入力仕様	
AC入力	100-120V～50Hz/60Hz 最大10A
シガーソケット入力	12V/24V対応、既定値は8A、最大100W
ソーラー入力	11-50V≒13A 最大220W
USB-C入力	5/9/12/15/20V≒5A 最大100W
バッテリー仕様	
セル種類	リン酸鉄リチウムイオン電池
使用サイクル	バッテリー容量が80%に低下するまで3000サイクル以上
温度範囲	
推奨使用温度範囲	20℃～30℃
放電温度範囲	-10℃～45℃
充電温度範囲	0℃～45℃
保管温度範囲*	-10℃～45℃ (20℃～30℃推奨)

1. 本製品の充電・出力は外気温ではなく実際のバッテリー温度によります。
2. 本製品のデザインおよび仕様等に関しましては品質改良のため予告なしに変更する場合がありますので予めご了承ください。

EcoFlowアプリ

EcoFlowアプリから本製品に接続すると、本製品の制御や関連情報を確認するこ

とができ、設定をカスタマイズすることができます。

接続方法を見る >

同梱物



1. RIVER 2 Pro ポータブル電源
2. 専用シガーソケット充電ケーブル
3. 専用AC充電ケーブル
4. DC5521-DC5525ケーブル
5. ユーザーマニュアル&保証書

アクセサリ

EcoFlow公式ストアでさ...

よくあるご質問

1. 本製品のAC出力ポートに接続できるデバイスを教えてください。

本製品のAC出力ポートは定格出力800Wで、サージ電力は1600Wです。本製品はX-Boost機能を備えており、1000Wを超えない一部のデバイスに電力を供給できます。

使用前に、電気製品の消費電力を確認し、すべての負荷デバイスの消費電力の合計が本製品の定格出力より小さいことを確認してください。

2. 接続している電気製品の残り使用時間を確認する方法を教えてください。

電気製品へ電力を供給中、本製品の液晶画面には電力供給可能な時間が表示され

ます。消費電力が大きく変動しない電気製品であれば、この表示時間を参考にしてください。

3. 本製品を飛行機に乗せることはできますか。

飛行機の機内に持ち込むことはできません。

4. 本製品の周波数を切り替えることはできますか？

はい、本製品の周波数を切り替えできます。AC電源がオンになっている状態で、AC電源ボタンを10秒間長押しすると切り換えできます。また、専用アプリで切り換えできます。

問題が解決されませんか？ [こちら](#) をクリックしてさらに詳しい情報をご覧ください。

安全ガイド

使用について >

1. 本製品を火のそばや熱器具などの熱源に近づけないでください。
2. 本製品を使用する際は、本ユーザーマニュアルに記載されている使用温度範囲を遵守してください。使用温度が高すぎる場合、バッテリーの発火を引き起こす危険性があります。使用温度が低すぎる場合、製品性能が大幅に低下し、正常に使用できない場合があります。
3. 製品が発火した場合、「水⇒砂⇒防火布⇒粉末消火器⇒二酸化炭素消火器」の優先順位に従って消火作業を行い、消防署へ連絡してください。
4. 本製品を水やその他の液体で濡らさないでください。また、本製品を雨の中や湿気の多い場所で使用しないでください。
5. 水気の多い環境(海やプールのそばなど)では、防湿バッグを使用して製品が濡れないようにしてください。
6. 本製品が浸水したり、水没した場合、すぐに使用をやめて電源をお切りください。また、人から離れた安全な場所へ置いてください。完全に乾くまで製品に近づかず、製品に触れる前に感電防止策を実施してください。乾いた後も絶対に使用せず、EcoFlowアフターサポートへ連絡して適切に廃棄してください。
7. 本製品のポート部分に汚れが付着している場合は、乾いた布で汚れを拭き取ってください。
8. 強力な静電気が発生している場所や磁場で本製品を使用しないでください。
9. 本製品の上に重い物を載せないでください。
10. 本製品は、乾燥した換気の良い場所に保管してください。
11. 子供やペットの手の届かない場所に保管してください。
12. 本製品を気圧が極端に低い場所に置かないでください。爆発したり、可燃性の液体や気体が漏れる場合があります。
13. 本製品を分解したり、刃物など鋭いもので刺したりしないでください。
14. 使用中に冷却ファン部分を覆ったり、塞いだりしないでください。
15. 金属類を使用して本製品をショートさせないでください。
16. 使用中や輸送時に本製品に強い衝撃や振動を与えないでください。強い衝撃や振動が与えられた場合、すぐに電源を切って製品の使用を中止してください。また、持ち運ぶ際はしっかりと固定して衝撃や振動が生じないように注意してください。
17. EcoFlow純正品以外のパーツやアクセサリーを使用しないでください。保証の対象外となります。パーツやアクセサリーの購入が必要な場合は、EcoFlow公式サイト、公式ショップをご確認いただくか、正規販売店へお問合せください。
18. 本製品は、CPAP(Continuous Positive Airway Pressure)、ECMO(Extracorporeal Membrane Oxygenation)など、身の安全に関わる医療機器の電源として使用す

ることは推奨されません。

19. 製品を使用すると必然的に電磁場が発生し、ペースメーカー、人工内耳、補聴器、除細動器などの医療用インプラントや個人用医療機器の通常動作に影響を与える可能性があります。これらの医療機器を使用している場合は、製造元に機器の使用に関する制限事項について問い合わせをし、医療用インプラント(ペースメーカー、人工内耳、補聴器、除細動器など)と動作中の本機と併用が十分安全であることを確認してください。
20. 通常モードで電源装置を冷蔵庫に接続すると、冷蔵庫の電力変動によって電源装置が自動的にシャットダウンする場合があります。そのため、薬やワクチン、その他の重要な用品を保管する冷蔵庫に電力を供給する場合は、電力供給が中断されないよう、AC出力をアプリで「常時オン」に設定することをお勧めします。また、電力消費の状態にも注意してください。
21. 長期間保管する場合は3ヵ月に1回の頻度で充放電(0%まで放電してから60%まで充電)を推奨しています。6ヵ月以上充放電が行わない場合、保証対象外になります。

廃棄について >

1. 本製品にはバッテリーが含まれています。廃棄の際はバッテリーを完全に放電し、お住まいの自治体に廃棄方法をお問い合わせください。バッテリーは危険物のため、一般ごみと一緒に捨てないでください。
2. 本製品の故障などの原因により、完全に放電することが難しい場合においても、各自治体に廃棄方法をお問い合わせください。
3. 過放電が生じた場合、バッテリーを起動することができなくなるため、上記2.と同じ方法で廃棄してください。